

基本練習問題 3-2

<解答>

(1)	4/ 8	(借) 材	料	25,360	(貸) 買	掛	金	25,100
						現	金	260
(2)	4/16	(借) 材	料	19,740	(貸) 買	掛	金	19,520
						現	金	220
(3)	4/27	(借) 仕	掛	品	32,500	(貸) 材	料	42,500
		製造間接費		10,000				
(4)	4/30	(借) 材	料	170	(貸) 材料消費価格差異			170

【解説】

(3)より消費価格を用いて計算した材料 B の予定消費額は 42,500 円とわかるが、材料 B の実際消費額は例題 3-2 のように問題文中に示されていないので、月初有高と、(1)及び(2)の答えから平均法を用いて当月の材料 B の実際消費単価を次のように計算する。

$$(17,150 + 25,360 + 19,740) \div (70 + 100 + 80) = 249 \text{ 円}$$

(3)以外に当月の材料 B の消費はないことから、材料 B は当月 170 個消費されたので、実際消費額は

$$@249 \text{ 円} \times 170 \text{ 個} = 42,330 \text{ 円となる。}$$

これより予定消費額 42,500 > 実際消費額 42,330 だから材料消費価格差異は 170 円の貸方差異となる。